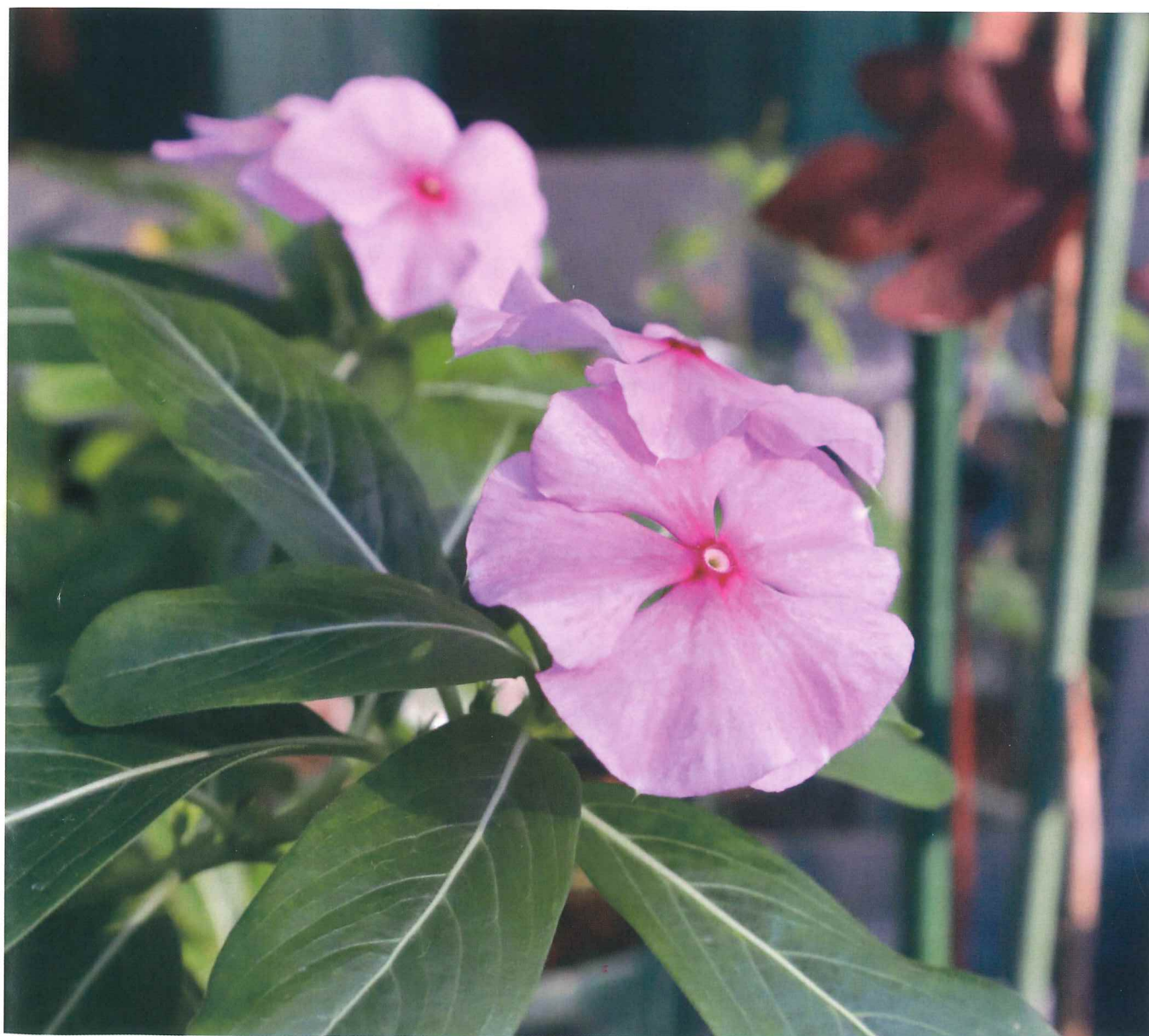


薬事協会報

2025.1 No.254



公益社団法人 東京薬事協会



【ニチニチソウ】

夏から秋の草花として親しまれるニチニチソウとは同種ですが、抗がん剤原料としてビンクリスチン等のアルカロイドの抽出に用いられる系統です。

【用途】 抗がん剤として悪性リンパ腫などの治療に用いられる 【原産地】 マダガスカル島

公益社団法人 東京生薬協会 ホームページより

謹んで新春の お慶びを申し上げます

公益社団法人東京薬事協会

会長 中島 孝



明けましておめでとうございます。

今冬は気温の寒暖差が激しく、晴天が続いているため空気が乾燥し、早い時期からインフルエンザの流行が始まっております。

皆さま方におかれましては、政治の混乱、円安ドル高の進行など環境の変化が激しい中でも、各社ならびに業界の発展にご尽力なされていることと思います。

2025年の十干十二支は「乙・巳（きのと・み）」であります。「きのと」は甲、乙、丙などの十干の第二位であり、困難があっても紆余曲折しながらも進むことや、しなやかに伸びる草木を表しているそうです。

「巳」は「再生と変化」を意味します。この2つの組み合わせである「乙・巳」には「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起の良さを表しているようです。

日本社会も大きな変化や再生する出来事が多く起こっています。巳年の表す「困難を乗り越えて新たな段階に進む」ことを念頭に、新しい日々、そして新しい年を大切に生きてまいりましょう。

当協会の事業は常設委員会の活動を根幹に、理事会の議決に基づき各事業が執行されています。現会員は医療用医薬品・一般用医薬品・生薬・試薬・製薬原料・化学工業薬品・加工食品原材料・医療機器等の製造、卸売販売及び輸入販売のほか各分野の業務受託業など、幅広く、業態・業種・規模を超えた企業で構成されています。また、本町医薬品市場の歴史とその史料の収集、保存がされているのも当協会の特色であり、中央区民俗文化財40点(登録第83号)を所蔵しております。

また、当協会は平成24年4月に公益社団法人として認定移行し、業種・業態・規模を超えた会員で構成される特性を生かしてまいります。本年は薬学生を対象にした奨学金給付制度、健康寿命を延ばし介護が必要な人を減らす公開健康講座の開催、薬事知識の普及啓発のイベント、薬事講習会の開催、リーフレット・小冊子の配布等の公益事業を実施してまいります。

今後も地域社会における薬事知識の普及啓発及び薬事関係者に対する情報提供等を通じて都民の健康増進に寄与する事業を行って参ります。何卒、当協会への更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

(日本理化学薬品株式会社 名誉会長)

新年のご挨拶

東京都保健医療局健康安全部長

中川 一典 様



新年明けましておめでとうございます。

東京薬事協会の皆様には、日頃から東京都の保健医療行政に多大なる御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、東京都薬用植物園の運営に関し、格別の御尽力を頂き、重ねてお礼申し上げます。

近年、医薬品等を取り巻く状況は変化しており、医薬品医療機器等法に関する制度改正の動きがあります。厚生科学審議会医薬品医療機器制度部会では、医薬品等の品質確保及び安全対策の強化や、デジタル技術を活用した薬剤師等の遠隔管理による医薬品販売の仕組み等が検討され、今後、医薬品医療機器等法の改正により、医薬品等に関する制度が大きく変更される予定となっております。都におきましても、法令等改正の動向を注視しつつ、貴協会をはじめとする関係機関の皆様とも連携しながら、円滑な施行に向けた対応を着実に進めてまいります。

昨年3月、都は東京都保健医療計画を改定し、「誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる『東京』」の実現に向けて、様々な取組を推進しております。超高齢化が進むこれからの時代においては、都民の健康の保持増進を支援し、地域包括ケアシステムの構築を推進していくことが求められています。中でも、在宅医療の提供や、一人一人が自らの健康管理を行うセルフケアは重要であり、地域社会における皆様方の活動が大きな支えとなります。引き続き、都民の健康の確保・疾病予防の一翼を担っていただくことを期待しております。

都民の保健医療の水準の向上を進めていくには、行政の取組だけではなく、日頃から都民の医療と健康を支える大きな力となっている皆様方との連携が重要です。今後とも、さらなるお力添えをお願い申し上げます。

結びに、本年が、貴協会の皆様方にとって健やかで明るく、飛躍の年となりますようお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和7年東京薬事協会 新年賀詞交換会

令和7年1月7日(火) 歴代会長の写真を飾った会場で、ご来賓、会員合わせて80名以上の皆さまにご参加をいただき、飲食を伴う新年賀詞交歓会を開催いたしました。藤川副会長の司会進行で中島会長の挨拶に続いて東京都保健医療局 食品医薬品安全担当部長 早乙女 芳明様、警視庁 中央警察署 副署長 今井 隆様、東京消防庁 日本橋消防署 堀留出張所 所長 的場 和樹様 公益社団法人 東京都薬剤師会会長 高橋 正夫様 引き続きまして、日本製薬団体 連合会 理事長 宮島俊彦様の乾杯のご発声をいただきました。



また、日頃より東京薬事協会及び地域社会のためにご指導・ご支援いただいております日本橋本町三丁目西町会町会長 岩井正雄様、日本橋本町二丁目自治会長 小西茂之様、日本橋本町四丁目東町会町会長 小林丈夫様をご紹介させていただきました。最後は金原副会長の三本締めにて中締めとなり、業界で最初の賀詞交歓会を滞りなく開催することができました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



令和7年 東京薬業四団体 新年賀詞交換会

東京薬業四団体（公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京医薬品工業協会、一般社団法人東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合）主催の新年賀詞交歓会が令和7年1月8日(水) 12時よりザ・プリンスパークタワー東京「コンベンションホール」にご来賓、受賞者の方々を含め多くの方々を迎えて開催されました。

最初に主催四団体を代表して東京医薬品工業協会 奥田 修 会長の新年ご挨拶に続き、厚生労働大臣 福岡 資麿様、東京都福祉保健局 食品医薬品安全担当部長 早乙女芳明様からご挨拶を頂戴いたしました。

その後、令和6年度薬事功労受賞者祝賀行事では受賞者が紹介され、祝品の贈呈ののち、受賞者を代表して株式会社ツムラ 代表取締役社長 CEO 加藤照和様が謝辞を述べられました。

受賞者の皆様

旭日双光章	東亜薬品株式会社	代表取締役会長	中井 敏郎 様
厚生労働大臣表彰	株式会社ツムラ	代表取締役社長 CEO	加藤 照和 様
都知事感謝状	三宝製薬株式会社	代表取締役社長	渡邊 康一 様



東京医薬品工業協会 奥田会長



司会の東京医薬品工業協会 黒田常務理事



厚生労働大臣 福岡資麿様



東京都福祉保険局食品医薬品安全担当部長
早乙女芳明様



東京医薬品卸業協会 福神会長の乾杯のご発声



受賞者のお二人



会場の様子



会場の様子

令和6年度薬草収穫感謝の会「公開健康講座」

令和6年11月2日(土)「薬草収穫感謝の会」と「公開健康講座」が東京都薬用植物園で開催されました。本イベントは、主催：(公社)東京薬事協会・(公社)東京生薬協会・本町生薬会・(公社)東京都薬剤師会、共催：東京都により開催されたものです。

① 感謝祭行事

② 公開健康講座

テーマ 「植物と音楽」

時間 10:40～11:40

講師 二井 康夫先生 公益財団法人日本アレルギー協会 広報担当

当日は小雨が降る中多くの来園者が訪れました。

公開健康講座(厚生講演会)のお知らせ

- 日時 : 令和7年3月7日(金) 13:00～15:00 予定
- 場所 : 東京都薬用植物園研修室 (西武拝島線東大和市駅下車2分)
東京都小平市中島町21番1号 TEL 042-341-0344
- 講演
講演1 「イキイキ健康法」
講師【東京薬業健康保険組合 健康開発センター】
講演2 「大切な人を守るくすりの知識」
講師【くすりの適正使用協議会】
- 会費 : 無料
- 申込み方法 : FAX またはホームページからお申込みください。
- 申込み先 : 東京薬事協会事務局 電話 03-3279-1300 FAX 03-3242-1994

令和6年度下期 第172回薬事講習会のお知らせ

令和6年度下期 第172回薬事講習会を下記の要領で開催いたします。会員会社ならびに関係者からの多数のご参加をお待ちしております。

この薬事講習会は当協会の公益事業の一環として開催しているもので、非会員の方々にも広く参加を呼びかけております。定員になり次第締め切らせていただきますので、会員の方々は早めにお申し込みください。

参加のお申込は東京薬事協会ホームページの「各種申込」から可能です。

開催日時 令和7年2月14日(金) 14:00～15:45 予定

場所 薬業健保会館6階講堂 (千代田区永田町2-17-2 TEL03-3581-1231)

・東京メトロ 銀座線・丸ノ内線「赤坂見附駅」

・東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」

【東京薬業企業年金基金のお知らせ】

東京薬業企業年金基金に加入しませんか

従業員の老後資金を形成するため、企業年金制度を活用する企業が増えていきます。

東京薬業企業年金基金は、医薬品関連企業等約650社が加入する総合型の基金として、

従業員の皆さまのセカンドライフの安定と福祉の向上に寄与することを目的として設立された厚生労働省所管の団体です。

人生100年時代、ゆとりある老後生活を過ごすために必要なお金は、公的年金だけでは賅いきれません。

安定した老後の生活設計を立てるうえで、従業員の皆さまの福利厚生の一層の充実を図る選択肢の一つとして、是非とも基金加入をご検討されてはいかがでしょうか。

◆QRコードで詳細をご覧ください。



薬事協会報

発行 公益社団法人 東京薬事協会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-4-18 昭和薬貿ビル

電話 03-3279-1300 FAX03-3242-1994

URL : <http://www.yakujikyo.or.jp>

E-mail : kusuri@yakujikyo.or.jp